

対象

全国の高校1・2年生、中等教育学校4・5年生、高等専門学校1・2年生（2022年4月時点での学年）

*毎月2回程度、主に土曜日に開催される東京大学で行う講座を受講できる方

募集人数 *第一段階の途中で中間選考を行います。

第一段階	60名程度
第二段階	20名程度(予定)*第一段階受講生から選抜

スケジュール

四期生(2022年度)スケジュール

2022年 第一段階

募集	4月1日(金)	受講生募集開始
選抜	5月31日(火)	受講生募集締切
	7月4日(月)	選考結果通知
第一段階 (7月~12月)	7月23・24日 (土・日)	・第一段階ガイダンス ・STEAM(教科・科目横断)型学習1 ・基礎の学習(統計)
	8月10日(水)	基礎の学習 (線形代数、微分積分の基礎など)
	9月3日(土)	STEAM(教科・科目横断)型学習2
	9月22日(木)	研究計画書提出
	10月14日(金)	中間選考結果通知
	10月29日(土)	STEAM型価値創造 ワークショップ
	11月	GSC全国受講生研究発表会 (聴講のみ・自由参加)
	11月26日(土)	第一段階・第二段階 合同成果発表会
	12月6日(火)	研究提案書提出(第一段階終了)

*開催形式は、状況によって対面またはオンライン開催。

2023年 第二段階

選抜	1月~2月	書類選考及び面接選考
第二段階 (2月~ 2024年1月)	2月	研究室マッチング
	3月上旬	第二段階ガイダンス 研究の手引き、研究倫理など
	3月~12月	研究活動、サイトビジット、 発表会など [スケジュール詳細は三期生(2021年度) のスケジュールをご参照下さい。 https://gsc.iis.u-tokyo.ac.jp/schedule]
	2024年1月	最終レポート提出(第二段階終了)

補強段階として2023年1月下旬にワークショップを開催します。

*都合により講義内容・講師・日程等が変更になる場合があります。予めご了承ください。

*第二段階での研究活動のスケジュールは、研究室や研究内容によって異なります。

UTokyoGSCコンソーシアム 連携機関一覧 (2022年4月1日時点)

〈教育委員会〉岩手県教育委員会／秋田県教育委員会／群馬県教育委員会／埼玉県教育委員会／さいたま市教育委員会／千葉市教育委員会／東京都教育委員会／神奈川県教育委員会／横浜市教育委員会／福井県教育委員会／三重県教育委員会／滋賀県教育委員会／和歌山県教育委員会／鹿児島県教育委員会

〈企業〉キャタピラー・ジャパン合同会社／JX金属株式会社／株式会社関水金属(KATO)／東京地下鉄株式会社／日産自動車株式会社／日本精工株式会社／日本アイ・ピー・エム株式会社／日本航空株式会社

費用

受講費用は無料

*大学までの交通費は受講生負担となりますが、遠方の方に限り、一部を補助する予定です。
(詳細は事務局までお問い合わせください)

応募方法

1 UTokyoGSCのホームページから「応募方法」へアクセスしてください。

<https://gsc.iis.u-tokyo.ac.jp/>

ホームページへ



2 ホームページの「▶UTokyoGSC2022応募書類ダウンロード」より「UTokyoGSC2022応募書類」のフォーマット(Wordファイル)をダウンロードし、入力してください。

*レポートでは、興味のある科学技術分野における疑問点やその解決方法について自分の考えをまとめてください。
*「UTokyoGSC2022応募書類」に応募に関する注意事項を記載していますので、併せてご確認ください。
*可能な限りパソコンを使って作成してください。

3 2の応募書類をご準備のうえ、「応募フォーム」より応募者情報の入力と応募書類をアップロードしてください。

応募についてご不明な点がありましたら下記よりお問い合わせください。

<https://gsc.iis.u-tokyo.ac.jp/contact/>

応募期間

2022年4月1日(金)~5月31日(火) 正午まで

受講生の決定について

応募者から提出された書類をもとに選抜を行います。2022年7月4日(月)頃までに受講の可否についてご連絡します。

個人情報等について

応募いただいた方の個人情報は、本プログラム目的以外の用途に使用いたしません。また、個人情報保護のため責任をもって管理します。本プログラム中に撮影した写真・映像などをホームページや広報などに使用することがあります。

お問い合わせ先

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学生産技術研究所 次世代育成オフィス

UTokyoGSC事務局

電話: 03-5452-6799

お問い合わせ: <https://gsc.iis.u-tokyo.ac.jp/contact/>

UTokyoGSCは国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が支援する人材育成事業です。

2022年度 東京大学

グローバルサイエンスキャンパス(UTokyoGSC)

イノベーションを創出するグローバル科学技術人材の育成プログラム

研究@東京大学で
世界を変えよう!

UTokyoGSC





研究@東京大学で世界を変えよう!

UTokyoGSCは、グローバルな視点に立って、未来社会をデザインできる革新的な科学技術人材を育成する2段階のプログラムです。第一段階ではSTEAM型*ワークショップ等を通して研究計画を練り、第二段階では東京大学の研究室にて自ら研究活動を行います。 *STEAM: Science, Technology, Engineering, Arts, and Mathematicsの頭文字をとったもの。

東京大学のSTEAM教育とは? 多様な分野に触れることで、知識を融合し、新しいアイデアを創出する力および科学技術と社会とのつながりにも着目した学際的な視点を獲得することを目指します。

本プログラムは、2段階の活動を通じて5つの能力の習得と向上を目指します。

5 研究マネジメント能力 (成果を具現化する力)

3 課題解決能力 (課題を解決する力)
1 知識俯瞰能力 (知識を俯瞰する力)

4 研究検証能力 (次の課題を抽出する力)
2 情報分析能力 (情報を分析できる力)

第一段階 創造性を育む

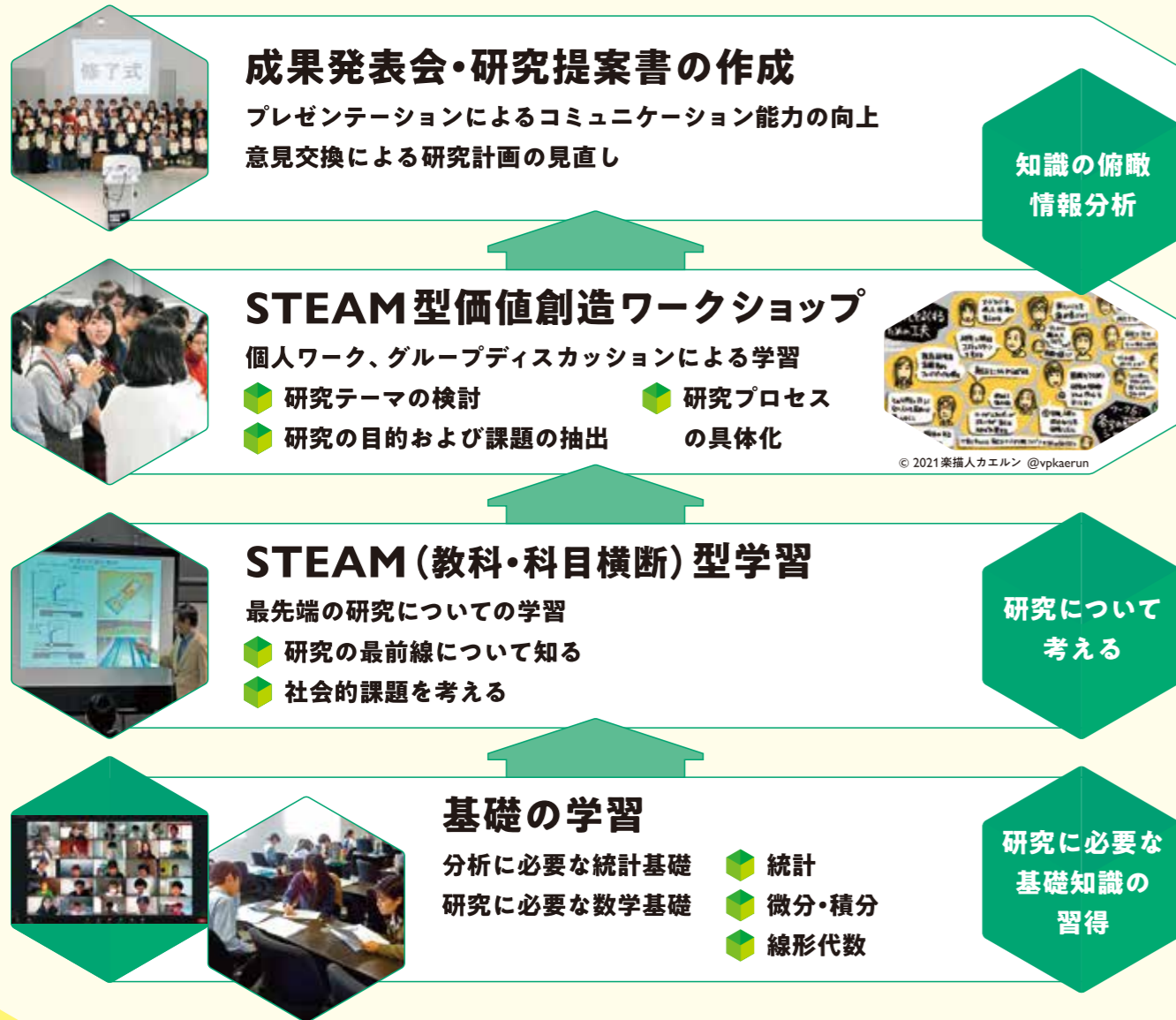
第二段階 創造性を形にする



第一段階 創造性を育む

知識を有機的につなげ、深い学びへと発展できる能力を育成

7月~12月



オンラインと対面を活用したプログラムを実施



補強段階 創造性を強化する

1つの科学テーマについて考える
グループ協調学習
実践的で「答えの見えない問い」への探求



第二段階 創造性を形にする

研究活動を通して問題を解決し、次の課題を見出す能力を育成

翌年2月~12月



(プログラム詳細は、HPをご覧ください。)



第一段階・第二段階のプログラムを修了した受講生に聞いてみました。

① GSCの受講によって得られた一番の成果は何ですか。 ② GSCの受講によって、自分が変化したと思うことがあれば教えてください。 2022年3月末日時点

柏崎光音さん
東京都立両国高等学校3年



① 課題を見つける→解決策を考える→実験計画→実験→得られた結果から考察する→そこで出た新しい課題の解決策を考えるという研究のプロセスを掴むことができました。
② 教科書のように課題や解答が与えられていないため、自分で見つけ、考える力が身についたと思います。また、常に様々な情報にアンテナを張るようになりました。

塚本想也さん

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校2年



① 自分が考えたことを研究の形として一定の成果をまとめたこと。またそれを大会等で認めていただけたことで自信を持てるようになりました。
② 資料の読み方や活用法を指導していただいたことで、問題や疑問を目の前にして、様々な観点からより論理的に根拠を持って思考し、言葉や文章の形で表せるようになったこと。

亀井 奏さん

広尾学園高等学校2年



① 研究活動を通して常に自分の立ち位置を明確にする、計画を立てたり考察したりする中で吟味をしつつ失敗も大切にする、といった研究者の取り組みが身についたこと。
② わからないことには正直に向き合い、研究室の方々のサポートが必要であれば自ら行動する習慣がついたことで、学校の学びでも新たな発見を常に求めるようになりました。

増田映旗さん

城北高等学校2年



① 農学生命科学研究科の野尻先生、後藤先生、三條場先生、鈴木先生に手厚いご指導をいただき、DNA抽出等の実験方法や研究資料の作成方法を学べたこと。
② 研究で予想と違った結果が出て、そのことを前向きに捉えて原因を考察し、新たな研究のアプローチを考えられるようになったこと。

研究発表会や学会での成果

JST主催の発表会や学会において、UTokyoGSCから6名の方が受賞されました。



2021年度UTokyoGSC受賞者一覧

グローバルサイエンスキャンパス
令和3年度全国受講生研究発表会

優秀賞 小松勇輝さん(立命館慶祥高等学校2年)、
奥村万美さん(渋谷教育学園渋谷高等学校2年)、
増田映旗さん(城北高等学校2年)

第19回高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC2021)
ソニー賞・優秀賞 武重翔竜さん(千代田区立九段中等教育学校6年)

The 18th IEEE TOWERS
Outstanding Poster Presentation Award

野村真菜さん(市川高等学校3年)
Undergraduate Student Award
塚本想也さん(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校2年)

(2021年度論文発表4件、学会発表10件(2022年3月現在))

